

令和元年度 南区社会福祉協議会事業報告

令和元年度は、第3期南区地域福祉保健計画（平成28年～32年度）の進捗や振り返りを踏まえ、第4期計画の策定に向けた取組を行いました。

各地区においては、従来の活動のほか、多世代による交流の場がさらに広がってきました。

また、地域と企業、学校、施設など、「つながり」をテーマにした活動も昨年度に引き続き、更に広がっています。

区役所、区社協、地域ケアプラザ等と、福祉保健関係団体のネットワークの取組を進め、団体同士の協働による活動が広がりました。

また、住民同士の見守り・支えあい活動の推進や、地域の誰もが安心して過ごせる「居場所づくり」を支援し、「共生の地域づくり」に取り組みました。

区との共催事業として企画した「地域活動発表会」においては、蒔田地区社協が「子どもから高齢者、障がい児・者まで誰もが安心して生活できる街づくりを目指して!!」、寿東部地区社協が「気持ちの通じるまちづくり」をテーマに活動発表を行い、併せて映像にて14地区社協の活動のPRを行ったことで、幅広い区民に対して地区社協活動をPRすることができました。

I 法人運営	3
II 広報啓発	10
III 研修事業	13
IV 地区社協活動の支援	16
V 生活支援体制整備事業・地域ケアプラザ支援	20
VI 地域福祉保健計画の推進	23
VII ボランティア活動支援・福祉教育・助成金	24
VIII あんしんセンター事業・移動情報センター事業・送迎サービス事業	35
IX 障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業	39
X 生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援施策への対応	44
XI 福祉保健活動拠点運営・団体事務	45

＜重点取り組み項目＞

1. 地域ケアプラザと一体となった地域支援と
生活支援体制整備事業の推進【重点目標 1,2,4】
2. 身近事業を基盤とした地域支援の展開【重点目標 1,2,4】
3. 地域福祉保健計画推進と地区社協の支援【重点目標 1,2,3,4】
4. 権利擁護事業等の推進【重点目標 1】
5. ボランティアセンターの機能強化とケアプラザとの連携【重点目標 1,2,3,4】
6. 社会福祉法改正に伴う会員法人施設への地域貢献等支援【重点目標 1,2,3】
7. 情報共有と組織内の連携強化

【参考】事業推進における重点目標

1. 日ごろから声を掛け合い、つながり・支えあいの関係をつくろう
様々な生活課題を抱える人や支援が必要な人が地域から孤立しない仕組みづくりを地域住民や関係機関と共に進めます。
2. 誰もが活躍できる機会と身近な参加の場をつくろう
地域福祉団体や地域ケアプラザと協働して、新たな担い手を育成するため、地域住民やアクティブシニアを対象としたボランティア講座や活動紹介を行い、活動への参加を促します。
3. 日常の情報共有を進め、災害時にも安心できる備えをしよう
地区社協広報紙の充実を支援すると共に、災害ボランティアネットワークの活動周知と会員拡大に取り組みます。
4. 身近な活動を通して健康づくりを進めよう
地域の高齢サロン等で健康づくりを目的とした活動を取り込めるように支援します。

※記載されている決算の見方

(主な財源) 今年度決算額【前年度決算額】



I 法人運営

1 法人運営

(1) 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の開催

①理事会（5回）

回数	開催日	人数	議 案	結果
	開催場所			
第1回	令和元年6月5日(水)	9名	(1)顧問の選任について (2)監事の推薦について (3)評議員候補者の推薦について (4)評議員選任・解任委員の選任について (5)評議員選任・解任委員会の招集について (6)評議員会の招集について (7)平成30年度南区社会福祉協議会事業報告について (8)平成30年度南区社会福祉協議会収支決算報告について (9)平成30年度監事監査報告について (10)平成30年度南区福祉保健活動拠点事業報告について	承認
	トモニー多目的研修室			
第2回	令和元年6月21日(金)	11名	(1) 南区社会福祉協議会会長及び副会長の選任について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	令和元年9月10日(火)	11名	(1) 令和元年度一般会計補正予算案について (2) 令和元年度第2回評議員会の招集について (3) 欠員に伴う評議員候補者の推薦について (4) 評議員選任・解任委員会の招集について (5) 正会員入会の承認について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	令和元年11月7日(木)	8名	(1) 補正予算について (2) 令和元年度第3回評議員会の招集	承認
	トモニー多目的研修室			
第5回	令和2年3月10日(火)	11名	(1) 令和元年度一般会計補正予算案について (2) 令和2年度事業計画及び一般会計収入支出予算(案)について (3) 令和元年度第4回評議員会の実施について (4) 評議員候補者の推薦について (5) 評議員選任・解任委員会の招集について (6) 職員就業規程および非常勤就業規則の一部改正について (7) 工業標準化法の一部改正に伴う、情報公開関係の各種規程の一部改正について	承認
	※新型コロナウイルス感染症防止のため書面表決			

②評議員会（4回）

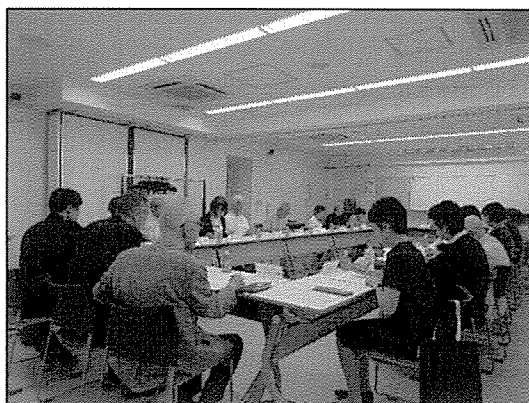
回数	開催日程	人数	議 案	結果
	開催場所			
第1回	令和元年6月21日（金）	19名	(1)理事・監事の選任について (2)平成30年度南区社会福祉協議会事業報告について (3)平成30年度南区社会福祉協議会収支決算報告について (4)平成30年度監事監査報告について (5)平成30年度南区福祉保健活動拠点事業報告について	承認
	トモニー多目的研修室			
第2回	令和元年9月27日（金）	18名	(1) 令和元年度一般会計補正予算案について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	令和元年11月21日（木）	20名	(1) 補正予算案について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	令和2年3月27日（金）	23名	(1)令和元年度一般会計補正予算案について (2)令和2年度事業計画及び一般会計収入支出予算（案）について (3)欠員に伴う理事の選任について (4)職員就業規程および非常勤就業規則の一部改正について (5)工業標準化法の一部改正に伴う、情報公開関係の各種規程の一部改正について	承認
	※新型コロナウイルス感染症防止のため書面表決			

③評議員選任・解任委員会（3回）

回数	開催日	人数	議 案	結果
	開催場所			
第1回	令和元年6月5日（水）	3名	(1)評議員の選任について	承認
第2回	令和元年9月10日（火）	4名	(1)評議員の選任について	承認
第3回	令和2年3月10日（火）	3名	(1)評議員の選任について	承認



理事会



評議員会

(2) 監査会の開催

監事2名により、平成30年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日 時：令和元年5月29日（水） 場所：トモニー 対面朗読室

2 会員の拡充、自主財源の確保（正会費・賛助会費）4,983千円【5,103千円】

(1) 正会員の加入促進

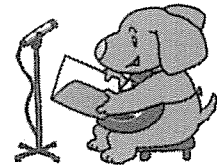
施設やボランティア団体等に参加を呼びかけました。引き続き、加入促進に取り組めます。

(2) 賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集いたしました。区民や法人のみなさまからいただいた賛助会費は、地区社協支援、広報紙作成事業費、区社協各分科会などに活用しました。

<正会員加入状況>

	令和元年度
団体・法人	202団体
個人	265名



(3) 会員向け研修会の開催（P.11～「研修事業」に掲載）

(4) 専門機関部会・南区障がい児者団体連絡会寄付物品配分会

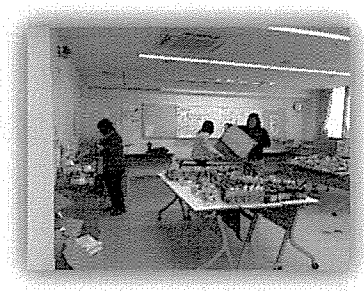
昨年度に引き続き、セブン-イレブン・ジャパンからの寄贈物品の他、資源循環局との協力によるフードドライブ品、フードバンクかながわなどの寄付物品も一緒に配分を行いました。

なお、配分会に向けて、南区障がい児者団体連絡会を通して「あいの木きょうしん」に準備をお願いしました。

日時：令和元年11月8日（金）

場所：南区福祉保健活動拠点 団体交流室

参加施設数：30施設



3 南区社協の事業推進体制強化【重点】

(1) 各種部会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	日程	場所	人数	主な議題	結果
民生委員・ 児童委員 分科会	10回	区民生委員児童 委員協議会と同 時開催	区役所 会議室	会長、 副会長 32名	(1) 生活福祉資金償還残高のお知 らせ配付、援助記録票の整備に ついて (2) 共同募金街頭募金の協力依頼 について (令和2年2月17日のみ) 役員改選に伴う各種依頼事項 ①正副分科会会長の選出 ②南区社協理事・評議員候補者の 推薦	承認

地区社会福祉協議会分科会	第1回	平成31年 4月26日（金）	トモニー 多目的 研修室	会長 15名、 局長他 23名	(1) 南区地域福祉保健計画について (2) 平成31年度地区社協状況書作成、および地区社協助成金について	承認
	第2回	令和元年度 10月25日（金）	トモニー 多目的 研修室	会長 15名、 局長他 23名	(1) 市社協及び区社協主催研修の参加について (2) 南区地域福祉保健計画について (3) 地区社協検討会について	承認
	第3回	令和2年度 2月28日（金）	トモニー 多目的 研修室	会長 16名、 局長他 19名	(1) 区役所事業「南いきいき長生き推進事業」等について (2) 南区地域福祉保健計画関連 (3) 令和3年度地区社協活動支援事業計画（案）及び地区社協分科会及び事務局長会議の開催日程について	承認
福祉施設分科会	第1回	令和元年 10月18日（金）	トモニー 多目的 研修室	施設部会 会員他 局長、担当	研修会 「南区におけるリビングラボの取組みについて」 講師：横浜市政策局共創推進課 担当係長 関口 昌幸氏	—
	第2回	令和元年 12月13日（金）	たぐち 屋	施設部会 会員他 局長、担当	研修会 南区における福祉保健活動の実践・歴史について 講師：フォーラム南太田 館長 小園 弥生氏	—
	第3回	※コロナウィルス感染拡大防止のため、書面表決	—	—	(1) 平成30年度施設部会事業報告及び収支決算について (2) 平成31年度施設部会事業計画（案）及び予算計画（案）について (3) 役員・企画実行委員・広報委員改選について	承認

(2) 各種委員会の開催

委員会名	開催日	人数	主な議題	結果
	開催場所			
南区福祉功労者顕彰審査委員会	令和元年9月10日(火)	8名	(1)南区社会福祉功労者顕彰審査について	承認
	トモニー多目的研修室			
南区ふれあい助成事業審査会(第1回)	令和元年5月21日(火)	6名	(1)助成金審査基準について (2)助成金申請団体審査について (3)助成金配分について	承認
	トモニー多目的研修室			
南区ふれあい助成事業審査会(第2回)	令和2年2月20日(木)	5名	(1)令和元年度トモニー助成金配分結果について (2)令和2年度トモニー助成金配分案について	承認
	トモニー多目的研修室			
「社協みなみ」編集委員会(第76号)	令和元年5月28日(火)	6名	第76号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	令和元年7月18日(木)			
	トモニー対面朗読室			
「社協みなみ」編集委員会(第78号)	令和元年10月17日(木)	6名	第78号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	令和元年12月11日(水)			
	トモニー対面朗読室			
南区ボランティアセンター運営委員会	令和元年11月20日(水) トモニー団体交流室	7名	・南区ボランティアセンター事業計画の確認について ・ボランティアセンター事業報告と今後の予定 ・南区善意銀行令和元年度配分について	承認
	令和2年3月5日(木)	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—

4 各種連絡会との連携や情報交換

- (1) ボランティア連絡会活動への支援
- (2) 南区障がい児者団体連絡会活動への支援
- (3) 南区食事サービス連絡会活動への支援

① 連絡会の開催

② 『食中毒予防』『予防救急』講習会開催

令和元年6月19日（水）

③ 新年交流会の実施

令和2年1月24日（金）

5 苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し、振り返りを行っています。

申出・対応件数 0件



Ⅱ 広報啓発

1 意識啓発事業

(1) 南区福祉活動功労者感謝の会開催 (共募配分金) 177 千円【175 千円】

南区内の社会福祉活動に貢献された個人・団体を表彰しました。

①日時：令和元年11月13日(水)

14時～16時

場所：ARC横浜(浦舟福祉複合施設12階)

②福祉功労者顕彰 表彰19(個人・団体)

感謝 1(個人・団体)

③ミニコンサート

「響-HIBIKI-」によるハンドベルの演奏



2 南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

(共募配分金・基金果実) 2,566 千円【2,532 千円】

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年4回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

第75号・第77号はタウンニュースに掲載、第76号・第78号は各種部会・分科会から編集委員が参加し、紙面づくりを行いました。

①発行回数：年4回(第75号、第76号、第77号、第78号)発行

②発行月：令和元年6月、9月、11月、令和2年2月

③記事内容：「安心して自分らしく暮らせる地域づくりにむけて」や「誰もが集える居場所づくり事業」などをテーマに、地域活動やボランティア活動を紹介するとともに、地域の福祉・保健情報などを掲載しました。

④発行部数：第75号・第77号：41,250部(新聞折込・区内公共施設)

第76号・第78号：88,650部(区内世帯に全戸配布)



3 南区社協ホームページの運営（共募配分金・基金果実）259 千円【257 千円】

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。

アクセス件数 40,389 件（年間）

<掲載内容>

- 南区社協って（財源・組織・会員）
- 活動内容（送迎・地区社協・福祉教育・善意銀行）
- イベントカレンダー
- ボランティアセンター
- あんしんセンター
- 福祉保健活動拠点
- 移動情報センター 他



4 南区福祉保健活動拠点（トモニー）のPR

浦舟複合福祉施設の納涼祭においてクイズラリーを実施して、福祉保健活動拠点をPRしました。当日は、多くの市民が来場しました。

日時：令和元年8月25日（日）11時～14時30分

また、南区や関係団体等の各種行事に参加・協力し、PRを行いました。

- ① 南まつり 令和元年7月28日（日）
- ② 南なんデー 令和元年10月6日（日）
- ③ レインボーフェスタ 令和2年2月16日（日）

5. 南区社協マスコットキャラクター「トモニー」着ぐるみの活用

南区社協のマスコットキャラクター「トモニー」の着ぐるみで南区社協および福祉保健活動拠点の事業や行事で出動し、親しみやすいキャラクターで南区社協の周知をはかりました。

6 情報共有・発信の仕組み構築

区内地域ケアプラザとのボランティア活動の情報共有や地域ケア施設連絡会を通じた情報提供を行いました。



浦舟納涼祭

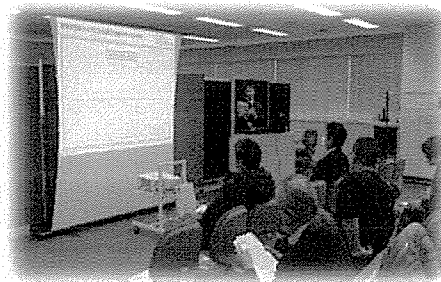
7. 区内福祉施設の人材発掘・充実に向けた支援【重点】

(基金果実) 157 千円【146 千円】

福祉の仕事に関心のある方や福祉分野で働くことを希望している方を対象とした就職説明会「わかる！みつかる！ふくしの仕事フェア」を磯子区社会福祉協議会・港南区社会福祉協議会・ウィリング横浜との共催で実施しました。
また、関連して研修会なども実施しました。

①「わかる！みつかる！ふくしの仕事フェア」

主 催：南区・港南区・磯子区社会福祉協議会
共 催：横浜市社会福祉協議会 ウィリング横浜
協 力：神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター
日 時：令和2年1月18日（土）10:00～15:00
会 場：ウィリング横浜 12回 124・127研修室
参加施設・団体：総参加施設数（法人含）19施設【うち南区7施設】

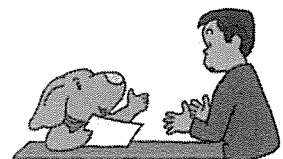


②人材確保研修「本気で取り組む！人材確保 ～選ばれる施設になる秘訣編～」

日 時 令和元年11月28日（木）15時～16時
講 師 らしさ研究所 代表 門野友彦 氏
会 場 ウィリング横浜 9F 902 研修室
対 象 南・港南・磯子区内の社会福祉施設・事業所
参加施設 南区6施設

③合同情報交換会「外国人労働者の受入について」

日 時 令和元年12月10日（火）10時～12時
アドバイザー たきがしら芭蕉苑（磯子区）前田施設長
会 場 港南区福祉保健活動拠点
対 象 南・港南・磯子区内の社会福祉施設・事業所
参加施設 南区2施設



Ⅲ 研修事業

1. 研修の開催

(1) 地域福祉活動研修

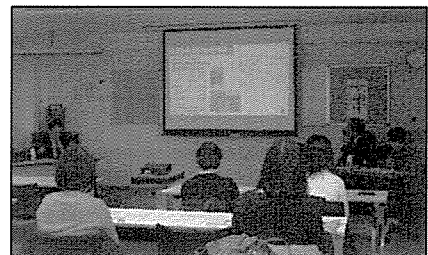
地域における「見守り活動」の必要性や効果等を学び、「住民同士の支えあい」の意識を醸成させること、また「見守り活動」の活性化を目的に研修を開催しました。昨年度好評であった村井教授を今年度もお招きし、テーマ：「住民同士の見守り合い・助け合いを学ぶ研修～今こそ、個人情報を活かして！～」を「初級者編」「実践編」の2回を実施しました。

<初級者編>

- ・ 日 時：令和元年8月20日（火）
① 9時30分～12時00分 ② 13時30分～16時00分
- ・ 場 所：南区福祉保健活動拠点 多目的研修室
- ・ 講 師：田園調布学園大学 人間福祉学部 学部長 村井 祐一 氏

<実践編>

- ・ 日 時：令和2年2月19日（水）
① 9時30分～12時 戸建てが多い地区の取り組み【別所地区】
② 13時30分～16時 集合住宅での取り組み【永田みなみ台地区】
- ・ 場 所：南区福祉保健活動拠点 多目的研修室
- ・ 講 師：田園調布学園大学 人間福祉学部 学部長 村井 祐一 氏



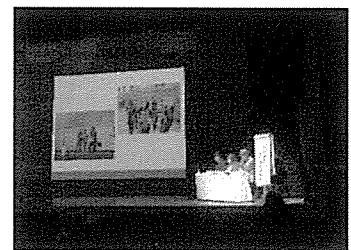
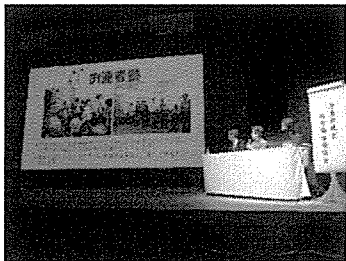
- ・ 参加者：初級者編…31名 実践編…30名
- ・ 内 容：「地域における生活課題とは」、「見守り活動の目的や期待する効果」、「見守り活動者の心構え」、「見守り活動における個人情報共有の大原則」、「個人情報の取得・保護・活用に向けて（ポイント）」、地区での実践例他
- ・ 結 果：「見守り活動の目的や期待する効果」を研修で学び、「見守り支えあえる地域づくり」の必要性について理解を深めていただくことができました。また、すでに活動をしている地区の実践例を聞くこと

で、より具体的な取り組みのイメージを、未実施の地区などに知ってもらうことができました。発表地区も、これを機に、活動の振り返りを行うことができました。

(2) 令和元年度南区地域活動発表会【拡充】

第3期南区地域福祉保健計画地区別計画の推進を目的に、地区の取り組み及び課題を共有し、南区全体で取り組みを進めるための研修を開催しました。今年度より、南区役所地域振興課と共催し「南区地域活動発表会」として実施しました。

- ・日 時：令和2年2月13日（木）13時30分～16時00分
- ・場 所：南公会堂（みなみん）講堂
- ・テーマ：「南区地域活動発表会～地域の元気な活動を紹介します～」
- ・講 師：時任和子氏（NPO 法人夢・コミュニティネットワーク代表）
- ・対象者・参加者：145名
- ・内 容：地区社協の取り組み発表（寿東部地区、蒔田地区）
南区役所補助金助成団体の発表
（道の愛称プロジェクト、グランドゴルフ 三友会、久良岐太鼓）
講師からのコメント 他
- ・結 果：南区役所と共催で開催したことで、地区社協に求められる役割や取り組み等について、普段地区社協の活動に携わる機会がない方にも、理解いただけた機会となりました。



(3) 会員研修

①「高齢化・ikigai・人生100年時代」

新たなターゲットは『雇用延長』のサラリーマン」

「活動の後継者不足」について、4期計画策定時の区民アンケートでも回答数が多い中、新たな視点で「地域活動」や「活動者」について考えることで、地域活動促進につながるための一助となれるような研修を実施しました。

日 時 令和2年2月18日(火) 10:00～11:30
場 所 トモニー多目的研修室
講 師 公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 澤岡 詩野氏
参加者 22名



②「制度を学ぶ研修Ⅱ～初めて学ぶ成年後見～」

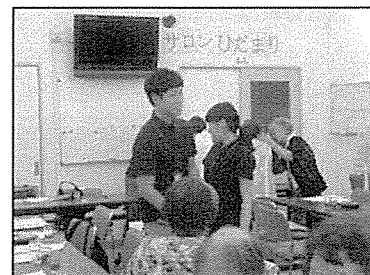
「令和元年度ウィリング横浜主催研修 「専門力を高める」 No.11」内の、「制度を学ぶ研修Ⅱ～初めて学ぶ成年後見～」について、包括支援センターを中心とした本会会員向け研修としても位置付けて開催しました

日 時 令和2年2月6日(木) 10時～16時30分
場 所 トモニー多目的研修室
講 師：みそら行政書士・社会福祉士事務所 代表 鈴木 雅人 氏
参加者：36名(内、南区社協枠から6名参加)

(4) 実習生の受け入れ

社会福祉士相談援助実習の実習生を受け入れました。

- ① 明星大学 人文学部 福祉実践学科 1名(6月～8月)
- ② 立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 1名(6月～8月)



Ⅳ地区社協活動の支援

1. 地区社会福祉協議会支援【重点】

(市社協補助金・基金果実) 3,444 千円【3,581 千円】

(1) 地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

①地区社協会長・事務局長合同会議

②地区社協事務局長会議

回 数	開催日、場所	主な議題	備考
第 1 回	平成 31 年 4 月 26 日（金） トモニー多目的研修室	(1) 南区地域福祉保健計画について (2) 平成 31 年度地区社協状況書作成、 および地区社協助成金について	会長会議と 合同開催 会計担当出席
第 2 回	令和元年 6 月 28 日（金） トモニー多目的研修室	(1) 南区地域福祉保健計画について (2) グループワーク「第 4 期計画策定に向けて、 様々な団体などとの連携を考える」 (3) 南区福祉功労者顕彰候補者の推薦について	事務局長、事 務局次長が 出席
第 3 回	令和元年 10 月 25 日（金） トモニー多目的研修室	(1) 市社協及び区社協主催研修の参加について (2) 南区地域福祉保健計画について (3) 地区社協検討会について	会長会議と 合同開催
第 4 回	令和元年 12 月 19 日（木） アズハイム横浜上大岡	(1) 施設見学 (2) グループワーク「地区別振り返り会議の持 ち方について」 (3) 食事提供事業助成金について	事務局長、事 務局次長が 出席
第 5 回	令和 2 年 2 月 28 日（金） トモニー多目的研修室	(1) 区役所事業「南いきいき長生き推進事業」等 について (2) 南区地域福祉保健計画関連 (3) 令和 3 年度地区社協活動支援事業計画 (案) 及び地区社協分科会及び事務局長 会議の開催日程について	会長会議と 合同開催

(2) 地区社協役員研修

地区社協の運営支援の一環として、改定後の地区社協の手引きを活かして、地区社協の地域における役割や会議の目的、地域福祉保健計画との関連について、個人情報保護について等の理解を目的に、地区社協役員（主に会長・事務局長や事務員）を対象とした研修を開催しました。

・日 時：令和元年8月23日（金）

① 10時～12時

② 13時30分～15時30分

・場 所：南区福祉保健活動拠点 多目的研修室

・テーマ：「地区社協の運営を学ぼう！」

・講 師：南区社会福祉協議会 坂元事務局長/武田事務局次長

・参加者：50名（内訳：①27名 ②23名）

・内 容： ①地区社協とは
②地区連合・民生委員と地区社協
③地区社協活動と地福計画の関係
④地区社協の運営（組織、役員の役割、会議の種類、会則）
⑤地区社協で実施している会議や参加者について情報交換

・結 果：各地区でどのような会議をしているか、意識していること、各地区の会則などを共有していただいた。他地区の情報を得ることができたことで、今後の地区社協運営に活かせる、というお声をいただいた。

(3) 区社協職員の地区担当制の充実と地域アセスメントシート等の活用

地区社協活動の充実に向けて助成を行うとともに、小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また、地域アセスメントシートの作成や地区支援記録を活用し、きめ細かく支援を行いました。

第3期地区別計画推進にあたっては、振り返り会議を地区ごとに年2回開催し、半期ごとの推進状況の確認と計画推進上の課題について検討しました。

①地区社協活動費の助成

運営費（市社協）

@50,000 円×16 地区（800,000 円）

育成費（区社協・共同募金等財源）

@100,000 円×16 地区（1,600,000 円）

②地区社協事業費助成（共同募金・年末たすけあい募金財源）

（内訳は P.27 掲載） 16 地区 助成総額 1,490,000 円

③南区地域福祉保健計画地区計画推進費助成（賛助会費財源）

16 地区 助成総額 2,400,000 円

④地区社会福祉協議会 食事提供事業助成（年末助け合い募金財源）

16 地区 助成総額 480,000 円

⑤地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等

地区別計画推進振返り会議 各地区年 2 回

その他 総会・地区別計画関連企画委員会、検討会・実施事業などの支援を行いました。（別表参照）

⑥地区アセスメントシート及び地区社協支援計画の作成（16 地区）

地域の資源情報（アセスメントシート）及び地区社協支援計画を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して、きめ細やかな支援を行いました。

2 地域の見守り体制構築に向けた支援【重点】

（１）「住民同士の支えあい」の意識の醸成、「見守り活動」の必要性や効果等を学ぶとともに、見守り活動の活性化を目的とした研修を開催しました。

（P. 11 にも掲載）

（２）各地区の地域や学校等で展開された地区社協と関係機関による認知症サポーター養成講座の実施に向けて協力し、認知症の普及啓発を進めるとともに、地域で見守り、支えあえる体制の構築に向けた支援も行いました。



地区名	参加・支援した主な事業	訪問回数
お三の宮	子育てサロンほっとママ・高齢者サロンひだまり ふれあいスポーツ大会、ふれあいオセロ大会、日枝小地域防災拠点訓練等	37
太田	子育てサロンブービーくらぶ 健康づくり事業等	24
太田東部	ドンドン食事会、ドンドン食事サービス連絡会 ひよっこり茶屋等	49
寿東部	子育てサロンサン・サンデイ・健康ウォーキング 南吉田小地域防災拠点訓練・お達者塾等	21
中村	広報編集会議、子育てサロンぽっかぽかランド へいらくひよこクラブ等	35
蒔田	検討委員会、企画委員会、子育てサロン「あかいくつ」、ふれあいサロン 実行委員会 広報編集委員会 他	24
堀ノ内・睦町	暮らしひろがれ堀睦企画委員会、広報紙「ほがらか」編集委員会、子育て サロン「のびのび」他	24
井土ヶ谷	地区社協役員会議、子育てサロン「豆の木」、高齢サロン「いこい」、 高齢者食事会「カトレア会」他	31
南永田山王台	広報紙「さか道ころころ」編集委員会、子育てサロン「つくしんぼ」、 高齢者食事サービス「すみれ会」 他	59
北永田	北永田サロン、認知症サポーター養成講座、永田小「ボッチャ&ペタンク 大会」、めざみとの餅つき大会、地区民児協定例会 他	55
永田みなみ台	永田みなみ台地区見守り隊、認知症サポーター養成講座、百人一首のつど い、子育てサロン「まんま」、地区社協役員会、地区民児協定例会 他	78
六ツ川	六ツ川みまもりたい、異世代交流サロン「カーネーション」、日本の昔遊 び大会、六ツ川演芸大会、一人暮らしの食事会「六ツ川おしゃべり会」 他	25
六ツ川大池	支え合いグループ“すみれ”、地区社協勉強会、みんなの音楽祭、プラレ ール大会、子育てサロン「4丁目フルーツバスケット」 他	35
本大岡	地区社協三役会・事務局会議、地区社協各委員会定例会、大岡川ふれあい サロン、役員・委員研修、 他	30
大岡	大岡地区連絡協議会、大岡ふれあいサポート定例会、健康福祉まつり、 健康ウォーク 他	37
別所	敬老食事会、スマイルサポート別所定例会、高齢者サロン、 地区社協三役会 他	25

V 生活支援体制整備事業・地域ケアプラザ支援

1. 生活支援体制整備事業 (市社協受託金) 200 千円【244 千円】

(1) 生活支援コーディネーター連絡会の開催 (11回)

区役所や区内地域ケアプラザ等と協働して、生活支援体制整備事業に係る取り組み等について共有し、意見交換を行いました。

(2) 生活支援みなみプロジェクト

29年度に立ち上げた「生活支援みなみプロジェクト」で展開した「掃除に関する便利グッズや一人でも楽に掃除できる方法・知恵」の情報を、区社協や各ケアプラザのイベント等で展示や体験コーナーを設けるとともに、生活支援コーディネーターのPRを行いました。

また、5月に開催された「令和元年度南区介護予防セミナー」においても、「掃除の便利グッズ展示」を実施しました

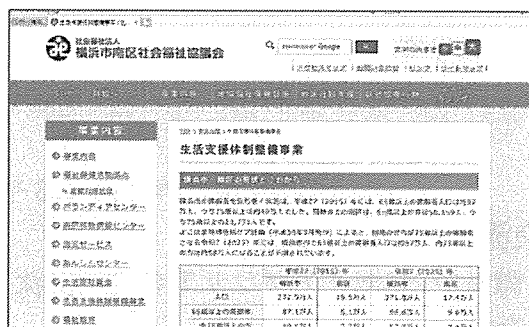
その他11月には、南区における地域活動参加へのワークショップの参考とするため、藤沢市の「地域さんかく塾」への見学を行いました。



「南区介護予防セミナー」での、掃除の便利グッズ展示

(3) 広報啓発

「生活支援体制整備事業」の理解促進に向けて、南区社協ホームページ内に説明ページを作成し、周知を行いました。



← 南区社協 HP 内
「生活支援体制整備事業」

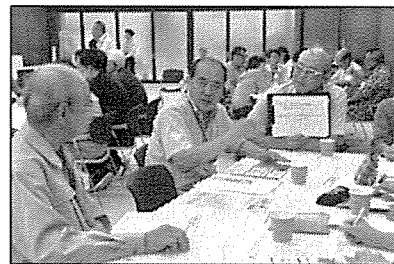
(4) 「ちょこっとボランティア交流会」の開催

区域の協議体として、生活支援サービスを提供するボランティア団体いわゆる「ちょこっとボランティア」のつながりの場として、交流会を開催しました。また開催にあたり企画検討を行う、「ちょこっとボランティア運営委員会」を6回開催しました。

なお、交流会年2回実施予定でしたが、コロナウィルス感染拡大防止のため、1回のみの開催となりました。

第1回ちょこっとボランティア交流会

- ・日 時：令和元年10月3日（木）13時30分～16時00分
- ・場 所：南区役所 多目的ホール
- ・内 容：①団体発表『リリーフクラブ』※区域活動団体
②介護保険制度について
③意見交換（テーマ「団体の発表を聞いて感じたこと等」）
- ・参加者：45名



（5）横浜シニア大学一般講座でのPR

南区老人クラブ連合会主催「横浜シニア大学」の一般講座プログラムについて、講師として講座を実施しました。

- ・講座名：「つながり de 心豊かな毎日」 ※一般講座6日目。
- ・講座日時：令和元年7月19日（金）10時～11時45分
- ・場 所：老人福祉センター南寿荘
- ・参加者：約50名
（シニア大学参加者45名程度、2層CO5名、市社協1名）

2. 地域ケアプラザ支援

（市社協補助金）84千円【83千円】

（1）地域ケアプラザ等の地域交流事業等への支援

区社協の各地域ケアプラザ担当職員が、地域ケアプラザ等の地域交流事業等に参画し、運営の支援を行いました。

（2）地域ケア施設連絡会の開催（11回）

区役所や区内地域ケアプラザ等と協働して、地域支援の方法などについて情報交換を行いました。また、区内地域ケアプラザのサブコーディネーター、及びコーディネーターと研修を実施し、各自の役割を見つめなおすと共に、一

緒に働いている人の長所や役割を活かす方法を考え、地域ケアプラザの目的などを再度確認し、地域にどのように働きかけていくかを考えました。

年度末には令和3年度に向けて、地域福祉保健計画に関する研修を行う予定でしたが、コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、研修および会議を開催することができませんでした。会議開催の代わりに、メールで各地区の状況を共有しました。

(3) 地域ケア施設連絡会 令和元年度地域支援研修

12月2日(月)に、地域交流コーディネーターおよびサブコーディネーターを対象として、地域支援研修を実施しました。

講師：NPO 法人未来をつかむスタディーズ 代表 河内智之氏



地域支援研修

3. 南区 地域活動交流CO・生活支援CO合同連絡会(2回)

4月及び11月の年2回、地域ケア施設連絡会と生活支援コーディネーター連絡会の合同連絡会を開催し、職種を超えて連携できるように、研修や情報交換等を行いました。

4. 地域ケアプラザ等のコーディネーターを対象とした研修の実施

(1) 生活困窮者支援の取組について

11月18日(月)に開催した「南区 地域活動交流CO・生活支援CO合同連絡会」にて、①「生活困窮者自立支援制度の支援内容について」を南区生活支援課 困窮担当主任相談から、②区社協が取り組む「生活困窮者支援について」を区社協から、それぞれ説明を受けました。あわせて既存の活動等を活かして取り組めそうなこと等意見交換を実施しました。

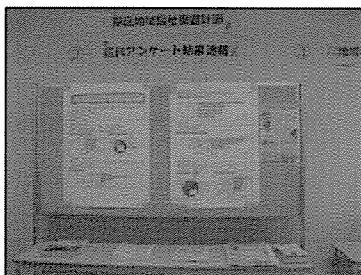
VI 地域福祉保健計画の推進

1 第3期南区地域福祉保健計画の推進【重点】

（基金果実）558千円【560千円】

南区役所と協働して第3期南区地域福祉保健計画を推進しました。

- (1) 第3期地区別計画推進「振返り会議」の開催支援（各地区2回）
- (2) 福祉保健関係団体ネットワーク（3団体）の開催支援
- (3) 地区計画推進費の助成（16地区総額2,400,000円）
- (4) 各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加
- (5) 「計画事務局会議」の実施（7回）
- (6) 「地域支援チーム連絡会」への参加（16地区）
- (7) 南区健康福祉まつり「いきいきふれあい南なんデー」にて住民に向けた広報活動



南なんデーにおける広報活動

- (8) 「第3期南区地域福祉保健計画推進連携会議（みなっち茶屋）」への協力（1月29日）
- (9) 「令和元年度南区地域活動発表会」の開催（2月13日）
- (10) 「みなみの福祉保健を考える懇談会」への参加（2月27日）
- (11) 第4期策定に向けた、区民アンケートおよび関係者アンケートの実施および骨子の策定
- (12) 「第4期に向けた骨子策定」について地域情報紙「タウンニュース」への掲載記事製作及び配布
- (13) 区役所、区社協、ケアプラザ、福祉保健関係団体ネットワークによる「区全体計画 振り返りシート」の作成および振り返り

2 子育て関係団体のネットワークづくり

「子育てもっとネット～子育てに関わる支援者の情報交換会～」への参加や、子育て支援を行なっている市民団体（南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹など）との連携等、子育て関係団体とのネットワーク作りに取り組みました。

Ⅶ ボランティア活動支援・福祉教育・助成金

1 ボランティアセンターの機能充実【重点】

(市受託金) 2,358 千円【2,069 千円】

(1) 南区ボランティアセンターの運営

VCヘルパー（パソコンを使ったコーディネートシステム）を活用して相談・登録・紹介・調整を行いました。

① ボランティア依頼	741 件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む
------------	-------	---------------------------

② 個人ボランティア登録	内容	平成 30 年度		令和元年度	
	性別	男性	女性	男性	女性
	新規	21 人	34 人	15 人	25 人
	累計	180 人	221 人	191 人	236 人

③ 新規団体登録 12 団体 合計 136 団体

④ ニーズ対応率

年度	依頼件数	紹介件数	対応率
令和元年度	741 件	720 件	97.1%

(2) 南区ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
令和元年 11 月 20 日（水） 場所：トモニー団体交流室 委員 7 名参加	・南区ボランティアセンター事業計画の確認について ・ボランティアセンター事業報告と今後の予定 ・南区善意銀行元年度配分について	承認
令和 2 年 3 月 5 日（木） 場所：トモニー多目的研修室 ※当初開催予定日	・南区ボランティアセンター今年度事業の報告 ・次年度以降の善意銀行配分について	コロナウィルス感染拡大防止のため中止

2 ボランティア情報の発信

(市受託金) 185 千円【186 千円】

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

- (1) 広報啓発・情報紙の発行
- (2) ボランティアセンターだより「ボラび!!」の発行
(社協「みなみ」と同時発行) 2 回 (各 88,650 部)
- (3) 「ニーズ情報」の発行 (年 3 回)
- (4) 南なんデーでのボランティア活動情報の提供



3 南区ボランティア連絡会の活動支援

(1) 南区ボランティア連絡会の活動支援及び助成

(2) 「南区ボランティアフェスタ」の開催

(南区ボランティア連絡会及び浦舟地域ケアプラザとの共催)

日時：令和2年2月16日(日) 場所：トモニー・浦舟地域ケアプラザ

参加者：485人

- 活動紹介コーナー（パネル展示、ボランティア登録受付など）
- 体験コーナー（手話講座、点字体験、アイマスク体験、ハンディキャブ乗車、など）
- 実演コーナー（網戸の張替、パートナー犬とのふれあいなど）
- 販売コーナー（手芸品、障害者地域作業所のクッキー、コーヒーなど）
- ボランティア団体による活動発表
(獅子舞・手話ダンス・フラダンス・ピアノ演奏・琴演奏)

(3) 南区社協ホームページでの紹介

- ボランティア連絡会加入グループの紹介
- ボランティア連絡会活動紹介

4 テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

地域人材を発掘するため地域ケアプラザと共催してボランティア入門講座を開催しました。
また、テーマや対象別講座を開催し、ボランティア活動への関心を高め、人材発掘に努めました。

講座名	開催日・場所	参加人数	内 容	目 的
ボランティア入門講座	令和元年6月27日(木) 場所：トモニー	11名	ボランティアに関する説明を行い、ボランティア活動について考える。 ・ボランティアセンター、ボランティア情報 ・ボランティア保険について他	対象別講座
傾聴ボランティア養成講座	令和元年7月25日～ 令和元年8月22日 場所：トモニー	26名	傾聴のボランティア活動に対する理解を深める ・傾聴について基礎知識を学習 ・グループワーク、実習、ロールプレイ等	テーマ別講座
手話入門講座	令和元年9月4日～ 令和元年11月13日 場所：トモニー	15名	手話に対する理解を深める ・手話について基礎知識を学習 ・手話体験 ・グループワーク	テーマ別講座
音声訳ボランティア講座	令和2年1月14日～ 令和2年2月25日 場所：トモニー	7名	音声訳ボランティアの育成 ・音声訳について基礎知識を学習 ・当事者による講話 ・音声訳体験	テーマ別講座

5 災害ボランティアネットワーク会議の開催

(市社協補助金) 48 千円【63 千円】

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。

活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に行う毎月の運営委員会に加え、役員会も毎月実施しました。

(1) 災害ボランティアネットワーク会議総会の実施

日時：令和元年5月30日(木)

場所：トモニー多目的研修室

内容：平成30年度事業報告及び収支報告について

令和元年度事業計画及び収支予算(案)について、

その他：総会後に南区災害ボランティアネットワーク「役割」と「組織」についての研修を実施

(2) 運営委員会(8月を除く毎月1回開催)

- ・研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーション訓練)について
- ・災害ボランティアネットワークPR活動について 等

(3) 学習会・研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施)

- ・内部研修 徒歩帰宅者支援拠点 設置運営訓練

日時：令和元年 9月12日(木) 参加者：16名

- ・内部研修 kokua 障害理解講座

日時：令和元年10月10日(木) 参加者：10名

- ・内部研修 防災マップの見方講座

日時：令和元年11月14日(木) 参加者：10名

- ・内部研修 クロスロードゲーム体験・ロープワーク研修

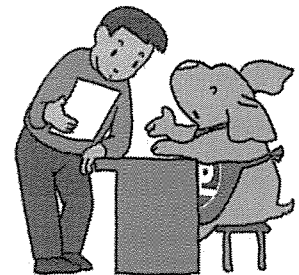
日時：令和2年 1月 9日(木) 参加者： 8名

- ・内部研修 災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練

日時：令和2年 1月20日(月) 参加者：23名

- ・内部研修 徒歩帰宅者支援拠点 設置運営訓練

日時：令和2年 2月13日(木) 参加者： 9名



(4) 災害ボランティアセンター・運営マニュアルの運用

運営マニュアルをシミュレーション訓練で活用・検討しました

(5) 広報(PR)活動

ケアプラザや地区センターのお祭り、防災関係者会議、南なんデーやボランティアフェスタをはじめとする区内の色々なイベントでPR活動を行いました。また、チラシの配布だけにとどまらず、親子防災クイズ、防災魚釣りなどを実施し、より具体的に防災に関する意識啓発を行いました。

(6) 他団体との協働

① 南区役所との協働

災害ボランティアセンター設置時の役割や情報共有の様式等の確認を行いました。
また、昨年度開設役を受任した、徒歩帰宅者支援拠点の設置時の実際の動きや資機材の取り扱い確認のため設置訓練を行いました。

②神奈川県・横浜市及び他区災害ボランティアネットワーク連携

- ・横浜市災害ボランティアネットワーク総会及びブロック連絡会に参加
- ・横浜市災害ボランティアネットワーク・ブロック別連絡会（鶴見・神奈川・西・中・南区）への参加

(7) その他

- ① 会員会費制度の実施
- ② 災害ボランティアセンター運営のための資材購入

6 福祉教育の推進

(市社協補助金・基金果実) 141 千円【149 千円】

(1) 福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや福祉学習授業プログラムづくりへの支援を行いました。

その際、新規プログラムや、新たな協力者の開拓も行いました。

①福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応コマ数	調整数	延参加人数	内 容
小学校	8	19	135	1212	障がい理解のための講話、 点字・誘導・手話・車いす・ボッチャ体験 認知症サポーター養成講座
中学校	5	20	125	948	障がい理解のための講話、 点字・誘導・手話・車いす体験
高 校	0	0	0	0	
地域	0	0	0	0	
その他	1	1	15	7	高齢者疑似体験（区役所）
合計	14	40	275	2167	

〈福祉機材の貸し出し実績〉

車いす：129台 アイマスク：400枚 白杖：101本

スロープ：2セット 点字器：320セット 高齢者疑似体験セット：48セット

(2) 先生のための福祉講座

学校教員を対象に、福祉教育プログラムづくりのための研修会を実施しました。

(市社協、各区社協及び横浜市教育委員会との共催)

日時：令和元年8月19日（月）

内容：・『福祉とは、福祉教育とは』

- ・事業紹介
- ・社会福祉協議会について
- ・区社協担当者の個別面談・福祉機材体験

場所：横浜市健康福祉総合センター8階

講師：学習院大学文学部教育学科 教授 長沼 豊氏

7 南区ふれあい助成金の配分（共同募金事業への協力及び配分を含む）

（市社協補助金・共募配分金・年末配分金）10,817千円【10,478千円】

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。
また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

（1）南区ふれあい助成金配分審査委員会の開催

【第1回】

- ①日 時 令和元年5月21日（火）午前10時～11時50分
- ②場 所 トモニー多目的研修室
- ③内 容 審査基準、配分団体審査他
- ④参加者 6名

【第2回】

- ①日 時 令和2年2月20日（木）午後13時～14時40分
- ②場 所 トモニー多目的研修室
- ③内 容 次年度助成金制度について他
- ④参加者 5名

（2）周知方法

- ①「社協みなみ」及びホームページに掲載

- ②地区社協、ボランティア団体、障がい者団体会議等で案内

※例年は説明会を開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、説明会を中止としました。説明会参加希望者には、説明資料を配布しました。

（3）配分実績

〈共同募金配分〉

① 一般配分

配分件数 16件（配分総額 790,000円）

② 年末たすけあい配分

配分件数 14件（配分総額 700,000円）

〈南区ふれあい助成金配分〉

① 年間事業

配分件数 144件（配分総額 10,498,000円）

② 新規立上げ事業

配分件数 3件（配分総額 120,000円）

〈地区社協事業費配分〉

地区名	共同募金配分金		年末たすけあい配分金	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	50,000	グランドゴルフ大会	50,000	ひと足早いクリスマス会
太田	50,000	広報紙	－	(未申請)
太田東部	50,000	高齢者バス旅行	50,000	年末イベント助成金事業
寿東部	50,000	子育てサロンサンサンデイ等運営支援	50,000	お達者塾会議等
中村	50,000	助成金事業(高齢者食事会・子育てサロン)	－	(未申請)
蒔田	50,000	一人暮らし高齢者日帰り旅行	50,000	手作りお菓子教室・健康マージャン大会
堀ノ内睦町	50,000	たかね会・むつみ会事業費	50,000	お笑い演芸会、クリスマスお楽しみ会、施設見学
井土ヶ谷	50,000	認知症予防・介護予防の理解講座、ボランティア交流会	50,000	いきいき長生き推進事業
南永田山王台	50,000	子育てサロン「つくしんぼ」	50,000	陶芸教室、高齢者食事サービス「すみれ会」
北永田	50,000	子育てサロン「ぽてと」	50,000	NPO「めざみ」もちつき交流会
永田みなみ台	40,000	サポート委員会(百人一首の集い、マップ作り)	50,000	おしゃべり会(新年会)
六ッ川	50,000	保健体操会、昔遊び大会、六ッ川演芸大会	50,000	障がい理解講座、ふれあい祭り、保健体操会年末交流会
六ッ川大池	50,000	地区社協広報紙(3月発行分)	50,000	地区社協広報紙(2月発行分)
本大岡	50,000	にこにこウォーク	50,000	収穫祭(農業体験)
大岡	50,000	大岡朋の会(白朋苑ボラ)	50,000	大岡地区音楽祭
別所	50,000	高齢者食事会	50,000	ふれあい祭り、グランド・ゴルフ大会
合計	790,000		700,000	

〈南区ふれあい助成金配分〉

I 要援護者支援区分			
1) 集いの場活動			
NO	団体名	申請事業	配分金額
1	自立支援の会 グループねこの手	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	400,000
2	ホットサロン 大丸	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	300,000
3	山芋の会	会食会・こども食堂・地域食堂	300,000
4	サロン花もよう	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	227,000
5	サロンおおの	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	200,000
6	市民グループ「子どもと本」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	180,000
7	六ツ川野外サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
8	前里町ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
9	NPO 法人いのちとこころ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
10	ふれあい友の会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
11	むつみ茶屋	会食会・こども食堂・地域食堂	120,000
12	山手ふれあい給食	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
13	ルピナス文庫	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	120,000
14	ボランティアグループ なごみ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
15	子育てサロン ぽてと	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	120,000
16	大岡地区子育てサロンほっぺ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	120,000
17	朝市サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	100,000
18	サロン花籠	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	100,000
19	カトレア会	会食会・こども食堂・地域食堂	95,000
20	パワーアップいきいきクラブ 憩の家	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	90,000
21	土曜学習サポート	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	80,000
22	中一園芸サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
23	歌声サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
24	本大岡子育てサロン さくらんぼ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
25	原の台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
26	サロンひだまり	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
27	子育てサロン つくしんぼ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	80,000
28	カフェとおりみち	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	80,000
29	子育てサロン「豆の木」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
30	子育てサロン ほっと mom	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
31	六ツ川おしゃべり会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
32	ふれあい昼食会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
33	高齢サロン「いこい」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
34	むつみ会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
35	中里こどもふれあい広場 いきいき	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
36	太田東部ドンドン会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
37	たかね会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
38	子育てサロン サン・サンディ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
39	横浜パークタウン 「助け合いの会・こだま」	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
40	NPO 法人 みんなの海山交流学校	会食会・こども食堂・地域食堂	79,000
41	子育てサロン「ブーブーくらぶ」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	75,000
42	交流サロン カーネーション	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	70,000

43	三春台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	65,000
44	サロン・みちくさ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	60,000
45	にっこりカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	52,000
46	みなみ〜な	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
47	子育てサロン「まんま」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
48	夢見会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
49	サロンかみさん	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
50	ちとせ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
51	中里友の会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
52	三春会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
53	やまゆり会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
54	大岡川ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
55	子育てサロン ぱんだ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
56	ぽっかぽかランド	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
57	さくら会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
58	元気かい	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
59	みんなの居場所[こもれ日]	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
60	たんぽぽ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
61	白菊会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
62	すみれ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
63	南太田ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
64	あやめ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
65	白梅会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
66	子育てサロン あかいくつ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
67	みんなのカフェ メロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
68	へいらくひよこクラブ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	45,000
69	子育てサロン すくすくひよっ子	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
70	永田歌声広場	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	40,000
71	病児と家族のおもちゃと遊びの ボランティア シャボン玉	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
72	井土ヶ谷サロン 幸励	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
73	みんなの居場所「絆」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
74	健康サロン ” やすらぎ”	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	20,000
75	子育てサロン のびのび	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	10,000
2) 家事・生活支援活動			
76	NPO 法人 ひだまりの森	電話相談	400,000
77	リリーフクラブ	住民同士の助け合い活動	160,000
78	横浜りすの会	電話相談	160,000
79	支え合いグループ すみれ	住民同士の助け合い活動	160,000
80	生活応援団 ちょぼら	住民同士の助け合い活動	50,000
81	スマイルサポート別所	住民同士の助け合い活動	50,000
3) 配食活動			
82	グループ” まんな”	配食	50,000
4) 送迎活動			
83	移動サービス W. Co. ららむーぶ南	送迎	300,000

II 障害児者支援区分

1) 障害児者支援活動・当事者活動

84	泉の会	リハビリ目的等の集い事業	150,000
85	泉の会 でんでん虫クラブ	訓練会	100,000

86	りんどう倶楽部	リハビリ目的等の集い事業	90,000
87	親の会・ぶるーぽびい	余暇支援・青年学級	80,000
88	スワロー	余暇支援・青年学級	60,000
89	たんぽぽクラブ	余暇支援・青年学級	60,000
90	まるわの会	リハビリ目的等の集い事業	50,000
91	でんでん虫ブラザーズ	リハビリ目的等の集い事業	50,000
92	横浜で発達障害児を育てる 子育てサークル こんぺいとうKIDS	リハビリ目的等の集い事業	50,000
93	スポーツリハみなみ	リハビリ目的等の集い事業	50,000
94	南区地域精神保健家族会 (みなみ会)	リハビリ目的等の集い事業	40,000
95	南区視覚障害者福祉協会	リハビリ目的等の集い事業	40,000
86	りんどう倶楽部	リハビリ目的等の集い事業	90,000
2) 宿泊・日帰りハイク活動			
96	めっちゃ遊び隊	宿泊・日帰りハイク	50,000
97	Life Life2 みなみ	宿泊・日帰りハイク	50,000
98	一般社団法人 なでしこ会	宿泊・日帰りハイク	50,000
99	SBS ステップバイステップ	宿泊・日帰りハイク	50,000
3) 視覚・聴覚障害者支援			
100	点訳グループ「もみじ」	視覚障害者支援（点訳）	50,000
101	ボランティアグループ「ピノキオ」	視覚障害者支援（音声訳）	50,000
102	きらく会	手話サークル	50,000
103	誘導ボランティアグループ つばさ	視覚障害者支援（誘導）	50,000

Ⅲ 福祉のまちづくり区分			
104	南区三曲会	地域住民交流（お祭り、運動会等）	40,000
105	南区聴覚障害者協会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
106	にほんごでスマイル	外国人支援	40,000
107	音知クラブ	施設病院支援ボランティア	40,000
108	さくらんぼ会	施設病院支援ボランティア	40,000
109	おはなしポケットクラブ ぐり&ぐら	本の読み聞かせ	40,000
110	NPO 法人 楽しい日本語の会	外国人支援	40,000
111	南区認知症普及啓発オレンジリン グの会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
112	IE みなみ日本語教室	外国人支援	40,000
113	たんぽぽ団	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
114	ボランティアグループ傾聴みなみ	施設病院支援ボランティア	40,000
115	HOP STEP JUMP	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
116	星の子探検隊	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
117	ジャリンコKIDS	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
118	たんぽぽの会	外国人支援	40,000
119	とも南日本語教室	外国人支援	40,000
120	わたぼうし教室 横浜	外国人支援	40,000
121	タイガーラビット	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
122	みなみ・おもちゃ病院	おもちゃドクター	40,000
104	特定非営利活動法人 CAP かながわ	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
105	おおおかハチャメチャアートクラブ	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000

123	パソコン研究会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	40,000
124	六ツ川四丁目フルーツバスケット	子育て支援活動（自主的な活動）	35,000
125	横浜個人タクシーボランティアの会	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
126	MOA みなみ健康生活ネットワーク	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
127	お三の宮ふれあい食事会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
128	NPO 法人あいの木ひがしまいた	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
129	親子でふれあい南なんデー	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
130	NPO 法人あいの木きょうしん	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	30,000
131	NPO 法人六ツ川ふれあい福祉の会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	30,000
132	ママ's café	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
133	四季の会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
134	みなみ遊ぼう会・ぷらねっと	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
135	にこにこ会	子育て支援活動（自主的な活動）	30,000
136	南区子ども会連絡協議会	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
137	ジョナサン会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	25,000
138	げんきっこクラブ	子育て支援活動（自主的な活動）	20,000

IV 健康増進区分			
141	みなみマジックたのしい会	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
142	世の中を良くする女性の会	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
143	井土ヶ谷体操教室	健康増進事業	10,000
144	ステージみなみ	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000

新規立ち上げ			
1	みんなの居場所「いっぷく処」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	40,000
2	大岡ふれあいサポート	住民同士の助け合い活動	40,000
3	大樹	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	40,000



8 善意銀行の配分と受入

(寄付金) 1,037 千円【789 千円】

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・NPO等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

① 寄付金

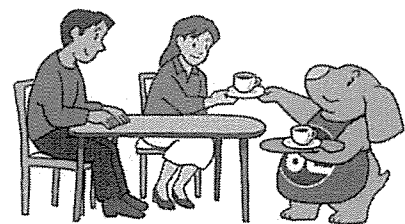
	件数 (件)	寄付金額 (円)
個 人	5	280,000
団 体	28	756,972
合 計	33	1,036,972

② 物 品

個 人	5	(寄付内容) 文房具、絵本、漫画、おもちゃ、 図書カード、雑巾、歩行器
団 体	2	
合 計	7	

配分内訳

	団 体 名	使 途	配分額
1	子育てサロン すくすくひよっ子	備品購入(おもちゃ等・収納棚)	51,000
2	太田地区社会福祉協議会	備品購入(会館の鏡)	100,000
3	南区ボランティア連絡会	団体活動運営費	100,000
合 計			251,000



VIII あんしんセンター事業・移動情報センター事業・送迎サービス事業

1 権利擁護事業の推進 【重点】 (市社協受託金・利用料) 1,185 千円【1,741 千円】

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

①初回相談

	高齢者	障がい者	その他	合 計
30 年度	63 件	24 件	2 件	89 件
元年度	88 件	29 件	6 件	123 件

【相談者内訳】

行政 6 2 件（うち生活支援課 5 9 件）・ケアマネジャー 2 2 件
包括支援センター 2 1 件・親族等 5 件・本人 6 件・基幹相談支援センター 2 件
その他 5 件

②利用状況

内 容	3 0 年度 (3 1 年 3 月末)	元年度 (2 年 3 月末)	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	118 件	129 件	11 件増
預金通帳等財産関係書類など 預かりサービス	9 件	8 件	1 件減
利用者（契約者数）	118 名	129 名	11 名増

※前年度比 1 1 名増の内訳は、新規契約 3 6 名、終了 2 5 名の差引き 1 1 名です。

【終了事由内訳】

死亡 1 0 名 入所 5 名 後見人就任など 5 名 本人申出 5 名

③出張説明の実施

あんしんセンターの業務内容や成年後見制度について、様々な場面で説明しました。

令和元年 1 1 月 1 日（金）南区役所 生活支援課 係会議

令和元年 1 2 月 1 6 日（火）横浜銀行 阪東橋支店（認知症サポーター養成講座）

④研修の開催

権利擁護にかかる成年後見制度研修を、区役所職員、地域包括支援センター職員、基幹相談支援センター職員、区社協職員を対象に開催しました。

令和 2 年 2 月 6 日（木）トモニー 多目的研修室

講義「制度を学ぶ研修Ⅱ ～初めて学ぶ成年後見～」

講師：鈴木 雅人氏（みそら行政書士・社会福祉士事務所）

参加者：3 6 名（うち 6 名が南区より参加）

※ウィリング横浜との共催（再掲）

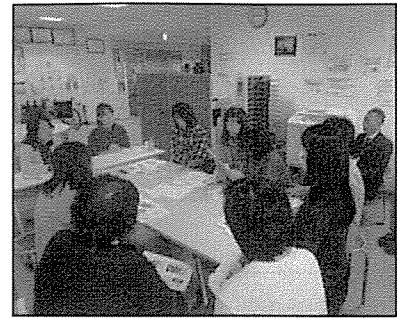


権利擁護事業等に携わる区社協職員を対象とした内部研修を実施しました。

令和元年11月27日（水）

「精神障害のある人との関わりについて」

講師：土屋恵美子氏（南区地域生活支援センター所長）



⑤ 権利擁護講座「創作落語で笑って楽しく学ぶ成年後見」の開催

浦舟地域ケアプラザと共催で、親しみやすい落語による成年後見制度等についての講座を開催しました。

令和2年2月20日（木）

・落語「コウケン人」

秋風亭借金氏

- ・南警察署からのお話
- ・成年後見制度について

参加者：39名

会場：浦舟地域ケアプラザ 多目的ホール



⑥ 市民後見人の活動支援

市民後見人の活動を、サポートネット分科会等で支援しました。

サポートネット分科会

令和2年2月4日（火）南区役所 多目的ホール

講義 消費者被害を防ぐために学ぶ ～悪質商法に遭ってしまったら～

講師 本河ひとみ氏（横浜市消費生活総合センター）

参加者 42名



⑦ 関連機関との連携

- ・地域包括支援センター連絡会への参加
- ・成年後見サポートネットワークへの参加
- ・エンディングノート（南区版）の配布

サポートネット分科会

3 送迎サービス

(1) 送迎（外出支援）サービスの実施（市社協受託金・利用料）4,388 千円【3,941 千円】

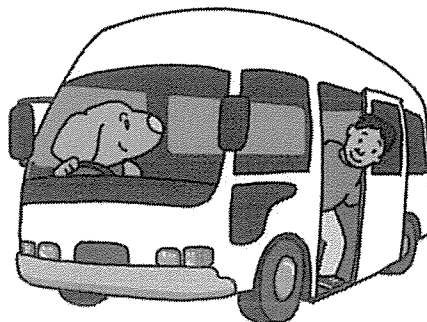
一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施しました。

①送迎サービスの実施（区社協独自事業）

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比較
年間利用回数	248 回	264 回	16 回増
利用登録者数	30 名	25 名	5 名減

②外出支援サービスの実施（横浜市委託事業）

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比較
年間利用回数	1390 回	1132 回	258 回減
利用登録者数	147 名	111 名	36 名減



2 移動情報センター

(1) 南区移動情報センターの運営

(市社協受託金) 8,247 千円【7,637 千円】

事業委託を受けて、障がい児・者のための移動に関する相談窓口を運営するとともに、付き添いボランティアの育成を行いました。

①相談窓口の運営（相談件数：140件）

②推進会議の実施（4回）

③誘導ボランティア入門講座の実施（5回）

視覚障がいの理解を深めるとともに誘導ボランティアを育成するため、誘導ボランティアグループ「つばさ」と共催で、ボランティア養成講座を実施しました。

※当初予定していた「ガイドボランティア交流会」は、コロナウィルス感染拡大防止のため、中止としました。



④事業所連絡会研修の実施（2回）

区内移動支援事業所のほか、ガイドボランティアに呼びかけ、障がい理解をテーマにした研修会を実施しました。

実施日：令和元年11月1日（金）、11月15日（金）

講義「障害理解とその支援」

※問題行動が起こる背景や原因についての理解を深め、適切な支援の方法を学ぶ。

講師：神田 宏 氏

（横浜市発達障害者支援センター

発達障害者地域支援マネジャー）

参加者：24名（事業所 14名、ガイドボランティア10名）

22名（事業所 14名、ガイドボランティア8名）



(2) ガイドボランティア事業

(市補助金) 1,945 千円【1,880 千円】

ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティアのコーディネートや育成、ガイドボランティアへの奨励金の支払い等の事務を行いました。

①支援対象者登録：55名

②ガイドボランティア登録件数：51名

Ⅸ 障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業

1 障がい者の生活支援の充実

(1) 南区障がい児者団体連絡会への活動支援

- ① 定例会への参加（毎月第1火曜日）
- ② 幹事会への参加（毎月1回）
- ③ 南区役所庁舎「にこにこ😊みなみ」活動支援（通年）

(2) サマーフレンド事業の開催

（市補助金・参加費）416千円【462千円】

学齢期の障がい児の夏季余暇活動を実施しました。この活動は、長期の夏休み期間中の余暇支援、また「障がい」理解を深める場となっています。

今年度から国大コースが無くなり、代わりに障害の種別に関わらず参加できる「合同プログラム」を実施。学校を卒業した後は作業所で一緒になるかもしれないので、一緒にいることが学びになるとの声もいただきました。

コース	日 程 (令和元年)	会 場	参加児童 (延べ)	ボランティア (延べ)
1	8月2日(金)	南区福祉保健活動拠点	8名	27名
2	8月3日(土)	中村地区センター 地域活動ホームどんとこい・みなみ	21名	35名
3 母プロ	8月3日(土)	地域活動ホームどんとこい・みなみ	19名 (保護者のみ)	
4	8月17日(土)	地域活動ホームどんとこい・みなみ	19名 きょうだい 児等36名	46名

備考：中村特別支援学校、市内特別支援・養護学校教員、どんとこい・みなみ職員の皆様
障害者支援センター職員にご協力をいただきました。

(3) 南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討や講演会、連絡会を開催しました。

(4) 南区サンプラザプロジェクト

（協賛金）184千円【113千円】

障がい児者やその家族、子育て中の親子や高齢者と弘明寺商店街の店舗が交流を図り、互いの理解を深めることを目的に、「おみせサンタ」としてこれまで開催されており、形をより発展させ「南区サンプラザプロジェクト」としてプログラムや日程を加え実施しました。

実施にあたっては、横浜南ロータリークラブおよび同クラブ会員の皆様、横浜信用金庫弘明寺支店・吉野町支店、ジェイコムイースト横浜テレビ局よりご寄付等をいただき、弘明寺商店街でのクイズプラリーを中心とした本イベントの参加景品として皆様にお渡ししました。

① 12月6日（金）、7日（土）弘明寺商店街「おみせサンタ」

弘明寺商店街を巡るクイズラリーやクリスマスのメッセージカードづくり、お面づくりなど、子どもから大人までたくさんの方がイベントを楽しみました。

また、地域活動支援センター「こそあどぐるん」や、南区生活支援センターサザンウィンドによる自主製品の販売も行われ、大変好評でした。



② 12月6日（金）特別企画 「おみせサンタ×大岡小学校6年2組」

今年度は近隣の大岡小学校6年2組とのコラボレーション企画も実施しました。

生徒たちが、自分たちの作ったクレヨンを通して、地域の方と関わりたいという思いを受け実現した企画です。クレヨンは、商店街で採取したはちみつから作った蜜蝋や、廃棄で出される予定だった植物や野菜等を中心とした素材で作られており、子どもだけでなく、親世代からの関心も集め、イベントを盛り上げてくれました。



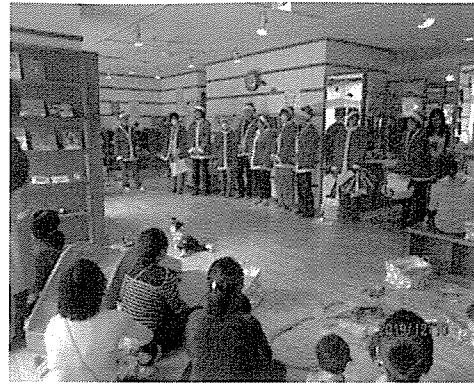
③訪問サンタ事業

昨年度から開始した訪問サンタでは、「自分たちがサンタ役になり、相手に喜んでもらう」「近隣住民や施設とつながりを深める」ことを目的に、今年度は3か所で実施しました。

（1）12月10日「ラフォーレさくら×はぐはぐの樹×本大岡地区社協」

子育て支援拠点はぐはぐの樹にクリスマスプレゼントを携えて、ラフォーレさくらと本大岡地区社協のメンバーがサンタクロースとして登場。

小さなお子さんとその親御さんに、ラフォーレさくらの紹介や活動しているメンバーを知ってもらう機会となりました。素敵なプレゼントに笑顔がはじけました。



(2) 12月23日「こそあど ぐるん×本大岡地区社協」

「こそあど ぐるん」と「本大岡地区社協」は日頃から介護予防教室「ぐるんでイチ・ニ・サン」等の事業を通じて交流しています。

みんなで歌を歌い、クリスマスのひと時を過ごしました。



(3) 12月24日「めざみ工房×くらき永田保育園」

「めざみ工房」と「くらき永田保育園」は同じ地区で、近くに位置しています。めざみ工房から来たサンタたちに子供たちも大はしゃぎ。「どこから来たの?」「どうやってここまで来たの?」と質問もたくさんしてくれて、サンタもニコニコでした。今回の企画をきっかけに、めざみ工房が講師となり、紙透体験を実施する計画もたちました。



2 南区子どもの居場所づくりネットワークの運営

(市社協補助金・基金果実) 84 千円【162 千円】

児童虐待(特にネグレクト)やひとり親世帯・生活保護世帯などの保護者の経済的な困窮に加えて、関係性の貧困を含む様々な困難のある世帯などの事例が多い南区の現状を踏まえ、身近な地域での「居場所づくり」と必要な支援の「セーフティネット」の必要性を考慮し、「子どもの居場所」について、課題の整理や情報共有などを定例会で行うとともに、様々な活動を行いました。

(1) 南区子どもの居場所づくりネットワーク定例会等の運営

南区役所と共同事務局になり、毎月第4水曜日に定例会を開催、運営しました。また、定例会前には、ネットワーク参加者への提案事項を確認する等、有意義な会議となるよう事務局会議を開催しました。(令和元年度は、定例会12回開催。事務局会議12回開催。)

(2) 子どもの居場所活動団体交流会の開催

南区内における身近な地域での子どもの居場所づくりの支援の一つである「活動団体の相互支援の機会づくり」の一環として、活動団体の関係づくり及び情報交換を目的に2回開催しました。

①第1回

日 時 令和元年6月19日(水) 10時～12時

会 場 フォーラム南太田 大研修室

呼びかけ団体(企画団体)

こどもダイニング・てのひら食堂・山芋の会
わいわい食堂

内 容 ①「マップ配布の感想と活動共有」 ②「リスクと対応について」

参加団体数 10団体46名



②第2回

日 時 令和元年10月31日(木) 10時～12時

会 場 フォーラム南太田 大研修室

呼びかけ団体(企画団体) こどもダイニング・てのひら食堂・わいわい食堂

こどもニコニコレストラン・山芋の会

内 容 ①生活衛生課からのお話とリスク対応に関する情報交換
～「前回の交流会の後、団体で対応したことについて」～

②「地域子どもたちのためにできること」

参加団体数 10団体40名(これから立ち上げ予定の団体含)

(3) 主任児童委員と専任先生との交流会

主任児童委員連絡会内で例年開催されている「小・中学校専任教諭との連絡会」の場で、研修の一環として「子どもたちの居場所」について意見交換を行う場を設けていただきました。

日 時 令和元年11月15日(金) 14時30分～15時30分

会 場 区役所703会議室

内 容 ①南区子どもの居場所づくりネットワークについて(説明)

X 生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援施策への対応

1. 生活福祉資金貸付事業

(県社協受託金・基金果実) 5,784 千円【4,590 千円】

(1) 社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付制度を実施しています。

<新規相談件数>

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比較
生活福祉資金	211 件	158 件	53 件減
不動産担保型生活支援資金	1 件	10 件	9 件増
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	3 件	1 件	2 件減
総合支援資金	9 件	6 件	3 件減
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件	増減なし
合 計	224 件	175 件	49 件減

<新規貸付件数>

	平成 30 年度	令和元年度	前年度比較
生活福祉資金	40 件	76 件	36 件減
不動産担保型生活支援資金	0 件	0 件	増減なし
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	1 件	0 件	1 件減
総合支援資金	0 件	0 件	増減なし
① 生活支援費	0 件	0 件	増減なし
② 住宅入居費	0 件	0 件	増減なし
③ 一時生活再建費	0 件	0 件	増減なし
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件	増減なし
合 計	41 件	76 件	35 件減

(2) 生活福祉資金制度の理解促進のための説明

生活福祉資金制度の概要や制度における民生委員の役割など、理解を深めていただくため、前年度から引き続き、地区民児協向けに説明会を行いました。

- ・説明内容：生活福祉資金制度の概要、制度における民生委員の役割について、関係書類の説明、南区の相談・貸付状況や特徴について他
- ・説明場所：南区内 1 地区の地区民児協定例会にて説明。

2 生活困窮者自立支援事業への対応

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた

生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金及び総合支援資金について、3月25日より特例措置が設けられ、相談対応を開始しました。

のべ相談対応件数（3月25日～3月末時点）：165件（うち、受付件数：16件）

(2) 生活困窮者への食糧支援

（基金果実）86千円【2千円】

日々の食事や食生活に課題がある生活困窮者からの相談を受け、セカンドハーベストジャパン（日本初のフードバンク）と連携し、食糧支援を行いました。

令和元年度利用件数：37名（食品パッケージ送付回数：51回）

(3) 南区子どもの居場所づくりネットワークへの参画（再掲 P.45）

XI 福祉保健活動拠点運営・団体事務

1 南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営（市受託金・利用料）16,443千円【14,473千円】

平成28年度より5年間（平成28年4月1日～平成33年3月31日）、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営しています。社協の強みであるボランティア育成・相談・支援・コーディネート機能を活かし、地域住民が日常的に相互に支え合える地域社会の実現に向けた取組を推進します。また、拠点の一角に「トモニーギャラリー」を設け、区内の福祉保健活動団体の活動紹介を行っています。

①利用登録団体数 125団体

②福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	H30 年度	令和元年度	前年度比較
団体交流室	499	501	2 増
多目的研修室	622	502	120 減
点字製作室	296	218	78 減
録音室	317	197	120 減
対面朗読室・編集室	354	335	19 減
合 計	2,088	1,753	335 減

※ 令和元年度はエアコン入替工事实施および新型コロナウイルス感染拡大防止により、安全確保のため、区役所所管課と調整し、約半年間貸出を停止していました。

③利用登録団体懇談会の開催・AED 取扱訓練の実施

拠点利用団体同士の交流の場をつくり、それぞれの団体のつながりを強めることで福祉活動のさらなる充実を図ることを目的として、拠点利用登録団体を対象に利用団体懇談会と AED 取扱訓練を開催しました。

日 程：令和2年1月31日（金）

場 所：福祉保健活動拠点 多目的研修室

参加団体：30団体

参加人数：26名

2 福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

- ①日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
- ②神奈川県共同募金会南区支会
- ③南保護司会
- ④南区更生保護女性会
- ⑤南区遺族会

